

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関  
国際事務局



(43) 国際公開日  
2005年4月28日 (28.04.2005)

PCT

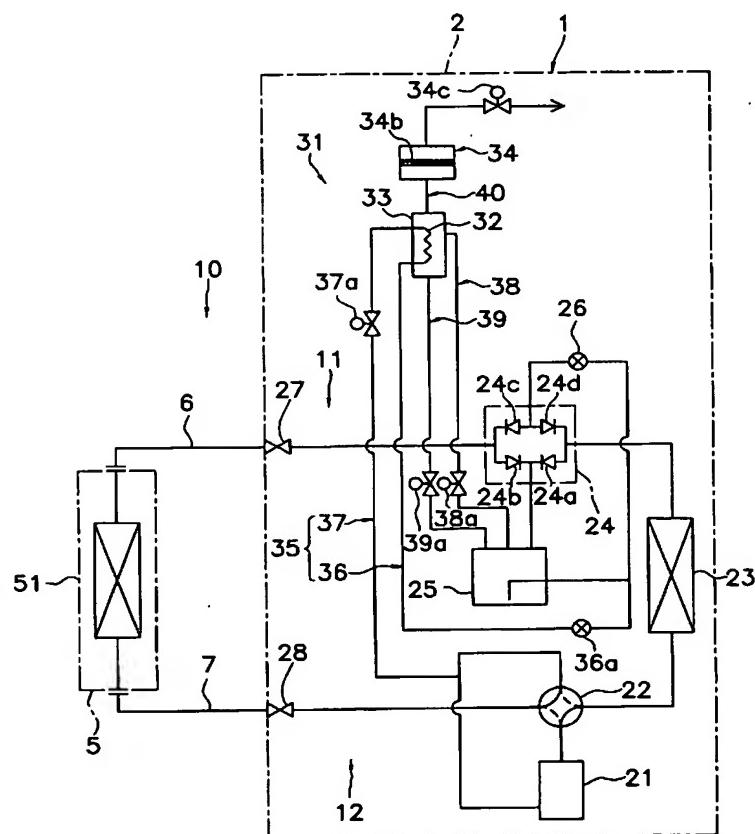
(10) 国際公開番号  
WO 2005/038360 A1

(51) 国際特許分類:	F25B 43/04	〒5308323 大阪府大阪市北区中崎西2丁目4番12号 梅田センタービル Osaka (JP).
(21) 国際出願番号:	PCT/JP2004/015593	
(22) 国際出願日:	2004年10月21日 (21.10.2004)	(72) 発明者; および (75) 発明者/出願人(米国についてのみ): 吉見学 (YOSHIMI, Manabu) [JP/JP]; 〒5918511 大阪府堺市 金岡町1304番地 ダイキン工業株式会社 堀製作所 金岡工場内 Osaka (JP). 松井伸樹 (MATSUI, Nobuki) [JP/JP]; 〒5918511 大阪府堺市金岡町1304番地 ダイキン工業株式会社 堀製作所 金岡工場内 Osaka (JP). 松岡弘宗 (MATSUOKA, Hiromune) [JP/JP]; 〒 5918511 大阪府堺市金岡町1304番地 ダイキン工業 株式会社 堀製作所 金岡工場内 Osaka (JP). 水谷和秀 (MIZUTANI, Kazuhide) [JP/JP]; 〒5918511 大阪府
(25) 国際出願の言語:	日本語	
(26) 国際公開の言語:	日本語	
(30) 優先権データ: 特願 2003-361827	2003年10月22日 (22.10.2003) JP	
(71) 出願人(米国を除く全ての指定国について): ダイキン 工業株式会社 (DAIKIN INDUSTRIES, LTD.) [JP/JP];		

[統葉有]

(54) Title: FREEZING APPARATUS INSTALLATION METHOD AND FREEZING APPARATUS

(54) 発明の名称: 冷凍装置の施工方法及び冷凍装置





堺市金岡町1304番地 ダイキン工業株式会社 堀  
製作所 金岡工場内 Osaka (JP).

(74) 代理人: 小野由己男, 外(ONO, Yukio et al.); 〒5300054 大阪府大阪市北区南森町1丁目4番19号  
サウスホレストビル 新樹グローバル・アイピー特許業務法人 Osaka (JP).

(81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国(表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:  
— 國際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

---

ユニット(2)と利用ユニット(5)とが冷媒連絡配管(6、7)を介して接続されて冷媒回路(10)を構成しており、冷却器(32)と副レシーバ(33)と分離膜装置(34)とを備えている。冷却器(32)は、圧縮機(21)を運転して冷媒回路(10)内の冷媒を循環させて液側冷媒回路(11)を流れる冷媒の少なくとも一部を冷却する。副レシーバ(33)は、冷却器(32)で冷却された冷媒を、非凝縮性ガスを含むガス冷媒と液体冷媒とに気液分離する。分離膜装置(34)は、気液分離されたガス冷媒中から非凝縮性ガスを分離する分離膜(34b)を有し、分離された非凝縮性ガスを冷媒回路(10)の外部に排出する。